

▶ 新型コロナウイルス感染拡大防止策について

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された皆さまの一日も早い回復と、感染の終息を心よりお祈りいたします。また、感染拡大防止にご尽力されている皆さまには深く感謝申し上げます。

当社グループでは、社長を最高責任者として役員席と各事業部門長で構成する「新型肺炎対策本部」を設置し、「社員の感染を防ぎ、事業への影響を最小限に抑えること」を最重要目標に掲げています。出勤前の検温や、マスク着用、手指消毒など基本的な対策に加え、感染

が広まりやすい環境である「3密」を避ける対策も実施しています。オンライン会議を積極的に活用し、大人数が集まる会議やイベントの開催・参加は自粛。各職場では、こまめな換気、座席の間引き、飛沫防止パネルの設置などを行っています。

政府・自治体の方針に基づき、日々変化する状況に応じて、海外渡航・帰国の自粛・禁止や、在宅勤務・時差出勤も適宜実施しています。

引き続き情勢を注視し、感染拡大防止策を講じながら、事業を継続してまいります。



受付のサーモグラフィによる検温。



通路と執務スペースの間にビニールカーテンを設置。



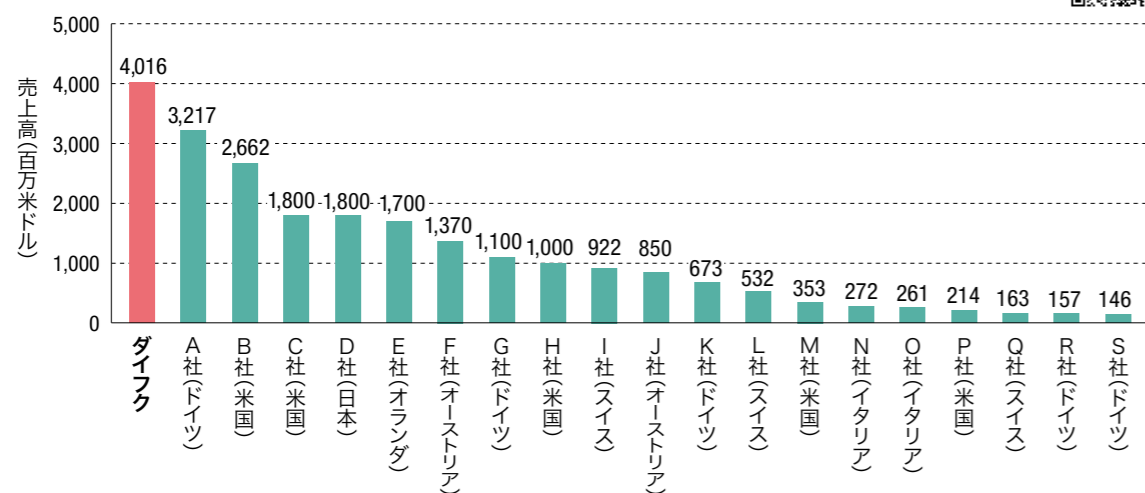
会議室を執務に利用し、社員同士の距離を確保。

▶ 6年連続で売上高世界第1位に

2020年5月、米国の業界誌「Modern Materials Handling」の調査「Top 20 Materials Handling System Suppliers」において、当社は6年連続で売

上高世界第1位となりました。上位20社の売上高総計は前年度から7.3%増加しており、世界全体でマテリアルハンドリングシステムの需要が高まっています。

● 世界のマテリアルハンドリングシステム サプライヤー トップ20



QRコードからは、業界誌の記事へアクセスできます。



わくわくする未来のために、
物流は動き始めています。

未来の社会で、人々はどんな生活を楽しんでいるだろうか。ますます多様化する生活者ニーズに応えるために、ダイフクは、IoT、AI、ロボティクスを駆使して、マテリアルハンドリングシステムを進化させていく。未来の暮らしを支える物流ソリューションを提供するために、私たちは、もう動き始めています。

モノを動かす技術を、価値を創り出す技術に。

DAIFUKU
Always an Edge Ahead

www.daifuku.com/jp